



洗心の松

揺籃だより

令和4年度 藤井小学校だより7月号



揺籃の藤

教育目標 豊かな心で助け合う子ども よく考え進んで学習する子ども 健康でたくましい子ども
～洗心の松のように大きく根を張り、揺籃の藤のように美しく、たくましい大木になろう～

笑顔いっぱい！みんなが主役！藤井っ子！

コロナ禍の中、子供たちは手洗いやマスク着用の徹底などの感染予防に努めながら、笑顔いっぱい、元気いっぱい学校生活を送っています。しかし、マスクの着用については気温が高くなる夏場は、熱中症の危険性があり、体育や外遊びの際は原則マスクを外すよう指導しています。また、熱中症予防のため、こまめな水分補給の声掛けなども行っているところです。

さて、今学期も新型コロナウイルス感染拡大が心配されてきましたが、全校遠足や修学旅行、宿泊学習などの教育活動を何とか実施することができ、大変ほっとしています。様々な体験は、子供たちのコミュニケーション力を高めたり、学習意欲や自己肯定感を高めたりする絶好の機会となりました。これからの社会を生き抜く力を養うためには、何事にも意欲的に取り組み、多少の困難があってもへこたれず前向きに生きていける力を付けることが大切とされています。国立青少年教育振興機構の調査によると、「子供の頃家族の愛情・絆を基盤に、遊びに熱中する等様々な体験をした人ほど、自己肯定感が高く、へこたれない大人になる。」という結果が報告されています。体験活動を通して、子供たちは自分を見つめ、社会性や豊かな人間性を育てていきます。

7月になり、1学期も残すところわずかとなりました。子供たちは夏休みに向けて、期待を膨らませています。夏休みだからこそできる体験活動をぜひ計画に入れていただき、子供たちにとって、貴重な学びの機会となる夏休みとなりますよう、願っております。

宿泊学習で自然体験活動！

6月28日(火)～29日(水)、猛暑の中、4・5年生が電車と徒歩で県立太平少年自然の家へ宿泊学習に行ってきました。2日間の活動を通して、太平山の豊かな自然に親しんだり、協力することの大切さも学んだりすることができたようです。



～宿泊学習の振り返り～

- 高橋悠人さん(4年)「自然観察ゲームで知らないおばあさんたちががんばってとか言われて元気が出てきました。1000もあるアジサイ坂の階段がたいへんでした。」
- 平川楓奈さん(4年)「杉板焼きでは、たくさんの黒いこなが出てきてびっくりしました。とてもよい作品ができてよかったです。ナイトハイキングで高台に乗って見た景色がきれいでした。」
- 石川瑠依さん(5年)「一番楽しかったのは、ナイトハイキングです。夜の山はとてもはく力がありました。夜の山ならではのいろいろな音も聞くことができました。」
- 星野來愛さん(5年)「一番楽しかったことは、ナイトハイキングです。ゴールの後に見た景色がすごくきれいでした。また、みんなで楽しく過ごしたいなと思いました。」

壬生高校生との交流活動！

6月20日(月)、壬生高校2年生と本校1・2・3年生の交流活動が体育館で行われました。高校生が用意してくれてきた材料で「あまびえ」作りを楽しみました。子供たちに優しく教えてくれるお姉さんたちとのコミュニケーションもすぐにとれるようになっていました。最後には高校生の皆さんが壬生高校の校歌を手話で披露してくれました。今年の交流活動も新型コロナウイルス感染症への対応で給食を一緒に食べられませんでした。とても充実した内容でした。次回は、12月に4・5・6年生が壬生高校へ行って、点字を学んでくる予定です。壬生高校との交流活動は、平成11年(1999年)から続く本校ならではの教育活動です。



夏休みの活動も充実！

7月21(木)からスタートする夏休み。藤井小の夏休みは、毎年「サマースクール」からスタートしています。国語や算数のドリルなどの丸付けや分からないところを壬生高校生が丁寧に教えてくれます。サマースクールで学習した後は、子供たちが大好きな図書室やプールも開放しています。また、昨年度からPTA活動としてスタートした「わくわく早起きラジオ体操」もあります。夏休みだからこそできる学びに積極的に参加してほしいです。



〈昨年度のサマースクール〉



※本校には、壬生小学校区にお住いの方も通学できます。事前に連絡をいただければ、いつでも学校の様子を見学できます。
※詳細は藤井小学校ホームページをご覧ください。子供たちの活動の様子がたくさん紹介されています。携帯電話からもご覧になれます。左のQRコードを携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。

